

# しらさき 農地水だより

vol.3

## ごあいさつ

いよいよ新元号。令和がスタートしましたね！

元号の意味として、明目への希望とともに大輪の花を咲かせる、という願いもまたあるそうです。

実際にも、一歩外に出ると色とりどりな花が咲き始めました。本号Vol.3では、各地で取り組んでいる植栽の状況をお伝えします。地域をにぎやかにする活動に、お力添えできたら嬉しいです。

ふるさとおたすけ隊にも新メンバーが加わり、エリアも広がり今年度もみなさまとの活動がはじまりました。令和からも、役に立つ耳寄りな情報をどんどん発信していきます！

白崎コーポレーション  
ふるさとおたすけ隊一同

## シバザクラ植栽事例紹介

福岡県うきは市「小坂農地水環境保全会」様



うきは市は福岡県の南東部に位置し、南に耳納(みのう)連山、北に筑後川が流れている自然に恵まれた地域です。

昨年10月に、うきは市浮羽町でシバザクラの植栽を行いました。山間部の中腹に施工したため、うきは市の自然豊かな景色を背景にシバザクラの成長を楽しむことができます。

今回はシバザクラ(ダニエルクッション)440株を植栽しました。

植栽後は懇切丁寧に管理して頂いているので、雑草に負けず、元気に育っています。また、日当たり良好な環境のためシバザクラの成長に適しています。

シバザクラの開花時期は、4~5月です。

来春はさらに大きくなっているので、訪れるのが楽しみですね。

今回使用した植栽シート《彩植兼美Ver.2》は、耐用年数10年の実績と信頼があるロングセラー商品です。

防草効果もあり、透水性・通気性にも優れているので、植栽に最適です。



## シバザクラ植栽事例紹介

石川県七尾市「鳥越農地維持管理組合」様



能登半島の中央に位置する七尾市は、山もあり海もあり自然と触れ合うことができるほか、温泉や、牡蠣・蟹といった海産物も堪能できるため、毎年多くの観光客が訪れる地域です。

その七尾市の中島町鳥越地区では3年前から毎年、シバザクラの植栽を行っています。現在では、田んぼを囲むように約5000株ものシバザクラを楽しむことができます。

シバザクラのほかにも、サクラやアジサイ、シャクナゲ、ツツジなど様々な植物が植えられており、美しい景観をつくりあげています。今では、地元住民の憩いの場所となっているだけでなく、シバザクラ目当てに足を運びに来る人も増えているそうです。

これだけの植物を管理するのは大変ですが、防草シートを使うことによって管理の手間を軽減させています。



# 農地の雑草問題 ~クズ~

今回ご紹介する雑草は“クズ”です。

クズはマメ科に属し、多年生の半木本性植物です。秋の七草のひとつに数えられるクズは、根は食材や薬、茎葉は飼料として利用されたり、ツルの纖維からは衣類をつくれられたりと、さまざまな面で人々の生活にかかわりが多く、大変重宝された植物でした。



しかし、利用がなくなり放置されると、その高い繁茂力から各地でやっかい者とされるようになりました。アメリカでは土面保護植物として推奨されるほど繁殖力が強く、徐々に手におえないほど広まってしまい、今では「世界の侵略的外来生物ワースト100」に選ばれるほどです。



生態として、つるを伸ばし広い範囲に根を下ろします。短期間で爆発的に繁茂し低木などを覆ったり、樹木の枝に巻きつき枝を曲げたりしてしまいます。

また、クズは根茎により増殖するため、地上部を刈り取ったとしてもすぐに地下の根茎から再生してしまいます。根は地中深くまで達し、除去が困難です。

クズを放置すると歩道まで伸びて、通行の障害になったり、柵へからみつき、視界をさえぎったりします。そうなってしまえば、クズの駆除は非常に面倒で困難になってしまいます。そうなる前に、定期的に刈り取るなどの早めの対策が重要です。



## 植栽情報

一面に咲き誇る花のじゅうたんは、目に鮮やかで、圧巻です。

しかし、このような植物による美しい景観の裏には、人の手による細やかな管理が存在しています。ほうっておいて綺麗に咲いた。と見られる景色ではないからです。

株の周りの雑草が花を覆っているのを見たことがあると思います。そういった雑草防止のため、防草シートを敷いて植栽することも多いですが、植栽するにはどうしてもシートに穴を開けなければいけません。すると、その穴から雑草が生えてきててしまいます。

そこで、雑草を抜く手間を少しでも軽減する商品をご紹介します。

苗を植え付けた後、植穴の隙間を覆うようにカバーを入れ込みます。こうすることで、地表に日光が当たりにくい環境をつくり、植穴からの雑草を防止します。

植物は生き物なので、育てるにはどうしても手間がかかりますが、防草に便利なツール、苗の生育を助けるアイテムを活用することで、その手間を少しでも減らすことができます。



《植穴カバー》



## お問い合わせ先

### 株式会社白崎コーポレーション

TEL: 0778-42-8353 FAX: 0778-42-8515  
〒916-0076 福井県鯖江市石生谷町11-23(本社)

#### 《事業拠点》

東京支店: 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 2-6-3 小西ビル 6F  
九州営業所: 〒812-0042 福岡県福岡市博多区豊 1-6-25